

主催：応用生態工学会 名古屋
後援：国土交通省 木曾川上流河川事務所

フィールドシンポジウムin自然共生研究センター

— 河川における植生動態の理解と樹木管理への展望 —

開催日：令和元年11月26日(火)

— 会場へのアクセス —



フィールドツアー シンポジウム 懇親会

フィールドツアー 10:00～14:00(9:30受付開始)

集合場所：水辺共生体験館（河川環境楽園内） 定員：40名 参加費：2,000円

見学場所：①自然共生研究センター ②ツインアーチ138（地上100mから木曾川をのぞむ）

- ・フィールドツアーに参加される方は、お弁当とお茶がついています。必要に応じて、飲み物・雨具をご持参のうえ、動きやすい服装、履物でご参加下さい。
- ・悪天候によりフィールドツアーを中止する場合は、参加者に事前にご連絡します。
- ・フィールドツアー参加者は、バスでシンポジウム会場まで移動となります。バスは水辺共生体験館へは戻りませんのでご注意ください。

シンポジウム 15:00～17:30(14:30受付開始)

会場：一宮スポーツ文化センター 小ホール 定員：100名 参加費：無料

①講演

- 「河道内樹木管理計画と現状と河道管理」 (中部地方整備局 木曾川上流河川事務所)
- 「河道内樹木の伐採および掘削後の動態と再繁茂対策」 (自然共生研究センター 森照貴 研究員)
- 「礫床河川の河畔とその動態」 (東京農工大学 吉川正人 准教授)
- 「河川の樹林化課題に対する研究の現状と将来展望」 (芝浦工業大学 宮本仁志 教授)

②意見交換

懇親会 18:00～20:00(17:45受付開始)

会場：クラシックホテル ガーデン アンシエーヌ（愛知県一宮市栄3-3-10（アパホテル尾張一宮駅前）

定員：40名 参加費：5000円

申込み方法(申込み期限:令和元年11月21日)

以下①～④を記入の上、E-mailからお申し込みください。

- ①所属 ②氏名 ③連絡先(E-mailアドレス 及び 当日連絡可能な携帯電話番号)
- ④参加希望のイベント(フィールドツアー、シンポジウム、懇親会)

申込み先E-mail：eces_fieldsymposium@tamano.co.jp

問い合わせ先

応用生態工学会 名古屋（担当：小松、小川） E-mail：eces_fieldsymposium@tamano.co.jp

※土木学会の継続教育（CPD）プログラムとして登録申請中。